

令和8年度大阪府公立学校教員採用選考テスト 合格者対象セミナー 実施要項

1 目的

4月からの教員生活の開始に向け、講義や演習を通して、学校及び教員の仕事を知り、教員として必要な心構えや、実践的教育力育成に向けての基礎的な知識等を身に付ける。

2 対象

令和8年度大阪府公立学校教員採用選考テスト合格者

3 日程・内容等

次頁の一覧表を参照のこと。

4 会場

(集合講座) 基本講座・テーマ別講座①～⑥

大阪府教育センター

大阪市住吉区苅田4丁目13番23号 電話 06-6692-1882

Osaka Metro 御堂筋線 「あびこ」駅下車、東北東へ約700m
JR阪和線 「我孫子町」駅下車、東へ約1,400m
近鉄南大阪線 「矢田」駅下車、西南西へ約1,700m

(オンデマンド講座) テーマ別講座②～⑥

自宅等

5 申込み

1) 受付開始 令和7年9月26日（金）

2) 受付方法 (集合講座)

大阪府行政オンラインシステムからの申請による。

※合格者に対する結果通知の際、申請用のURLを通知。

(オンデマンド講座)

オンデマンド講座のチラシに記載の視聴ID・パスワードを入力。

3) 受付締切 (集合講座) 各回、定員に達した場合、または、各講座実施日の3日前。

4) 注意事項 申込みの際には、下記のURL、もしくは、大阪府教育センターWebページ→教員をめざす方へ→合格者対象セミナーのページで詳細情報を確認する。
<合格者対象セミナーURL>

<https://www.osaka-c.ed.jp/category/karina/panavi.html>

6 その他

- 1) 合格者対象セミナー事務局を、大阪府教育センター教育企画部学校経営研究室及び大阪府教育庁教職員室教職員人事課採用グループに置く。
- 2) この要項に定めるもののほか、必要な事項は合格者対象セミナー事務局が別に定める。
- 3) 本セミナーへの参加は任意であり、採用に影響を及ぼすものではない。

7 日程・内容

【基本講座】《集合講座 会場 大阪府教育センター》 大阪の学校や教員の仕事について学ぶ

月 日	時間 等	内 容	定 員
令和7年 10月25日（土）	9:30 ～ 12:30	「大阪府の子どもを取り巻く状況」 「教員として働くために」 「子どもたちとのよりよい出会いに向けて」 講義・交流を通して、大阪府の子どもたちの現状、採用予定者への期待や求められること、学校組織のこと等について学ぶ。 ※10月25日（土）・11月8日（土）は同一の内容。	各回 400 名
11月8日（土）	9:30 ～ 12:30		

【テーマ別講座】《集合講座 会場 大阪府教育センター》 教員として必要な基礎的な知識等を学ぶ

	月 日	時間 等	内 容	定 員
①	10月25日（土）	14:00 ～ 17:00	「子ども同士がつながる体験活動」 人間関係づくりトレーニングを実際に体験することを通して、体験活動を行うことの意義や集団活動における効果等について実感するとともに、体験活動を行う際の留意すべきポイントについて考える。 ※10月25日（土）・11月8日（土）は同一の内容。	各回 120 名
	11月8日（土）	14:00 ～ 17:00		
②	11月16日（日）	10:00 ～ 13:00	【校種別】「『わかった』と思える授業づくり」 講義・交流を通して、子ども主体の授業づくりについて考える。	400 名
③		14:30 ～ 16:30	【校種別】「つながる、つなぐー子ども理解と集団づくりー」 講義・演習を通して人権尊重の視点から子どもを理解することの大切さについて考える。	400 名
④	11月30日（日）	10:00 ～ 13:00	【校種別】「学級づくりの基本ー4月からの教員生活に向けてー」 講義・交流を通して、学級づくりの基本について考える。	400 名
⑤		14:30 ～ 17:00	「子ども、保護者との関わり方」 教育相談、大阪の支援教育の観点から、子どもや保護者とのよりよい関わり方について講義・演習を通して考える。	400 名
⑥	12月14日（日）	9:30 ～ 12:30	【校種別】「現職教員に学ぶ」 《午前：小学校・支援学校、午後：中学校・高等学校》 現職教員による講義や、現職教員を交えたグループ交流を通して、組織の一員としてあるべき姿や教員に求められる資質・能力について考える。	400 名
		14:00 ～ 17:00		

【テーマ別講座】《オンデマンド講座》 教員として必要な基礎的な知識等を学ぶ

集合講座時の講義内容の一部をオンデマンドにて配信します。 ※配信終了日 令和8年3月9日（月）

	配信開始日	内 容
②	12月23日（火）	「『わかった』と思える授業づくり」
③		「つながる、つなぐー子ども理解と集団づくりー」
④		「学級づくりの基本ー4月からの教員生活に向けてー」
⑤		「子ども、保護者との関わり方」
⑥		「現職教員に学ぶ」